

# さとしゅう

議会だより

No.103

2021.1.31



岡山県 里庄町議会



つばきの丘運動公園

- 補正予算 主な事業 ..... (2)
- 質疑 (体育館に空調設備設置等) ..... (3)
- 臨時会 (11月) ..... (5)
- 町政を問う! (8人が登壇) ..... (7)
- シリーズ こんな活動をしています (虚空蔵大学) ..... (16)

12月

# 定例会

令和2年第10回定例会は12月4日から11日までの会期で行われました。議案は、条例の一部改正2件、補正予算5件、規約の変更1件、人事案件3件が上程され、原案通り可決・同意しました。補正予算5件については、予算決算委員会に付託され、審査を行いました。なお、一般質問には8人が登壇し、町の姿勢や考えを問いただしました。

## 一般会計補正予算の主な内容

### ふるさと納税

1500万円

本年度目標額3000万円を超える納税があり、目標額を6000万円に上方修正したために、必要となる手数料、委託料を確保するものです。

### 保育所への補助

100万円

新型コロナウイルス対策事業で、保育所に対し緊急包括支援事業補助金を交付するものです。

### モバイルWi-Fiルーター購入

145万円

新型コロナウイルス対策事業で、小・中学生が家庭学習時にインターネット環境のない家庭に、必要に応じ、貸し出しします。

### プライベートテントの購入

32万円

新型コロナウイルス対策事業で、災害時、避難所等で活用するテントを購入するものです。

### ダンプトラック購入

465万円

エンジンルーム内の火災により2トンダンプトラックが廃車となったため、新車を購入するものです。

### 繰越明許費

1億75万円

新型コロナウイルス対策事業で、災害時の避難所に指定している町立学校の体育館に空調機を設置するものです。施設に合った空調方式の決定に向けて、品質、コスト等、総合的に検討する過程で、不測の日数を要したため繰越をするものです。

### 児童発達支援事業

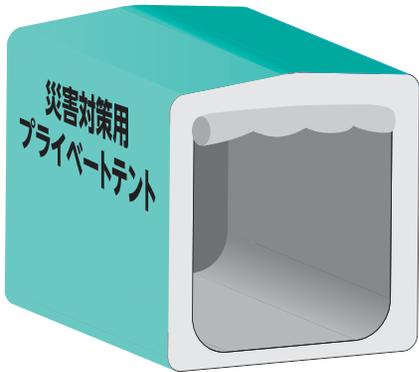
1349万円

障害児相談支援、児童発達支援、放課後等デイサービスにおける利用対象者の増加、利用日数の増加等に伴う扶助費の増加分です。

### 高齢者福祉事業

177万円

新規老人保護措置者の入所決定と、高齢者住宅改造及び老人緊急通報システム装置の申請件数増加に伴うものです。



プライベートテント(イメージ)

新型コロナウイルス対策事業で、災害時の避難所に指定している町立学校の体育館に空調機を設置するものです。施設に合った空調方式の決定に向けて、品質、コスト等、総合的に検討する過程で、不測の日数を要したため繰越をするものです。

# 全議案を可決・同意

一般会計補正後の額 67億6614万円

# 12月定例会

# 質 疑

## 事故を二度と繰り返さないために

一般会計補正予算に、3人が質疑をしました。

### 一般会計補正予算

### ドライブレコーダーの搭載

**岡村議員**

現場の状況を職員が確認していなかったため事故が発生した。該当職員に処罰があったのか。

**総務課長**

処分等には至っていない。今後、職員分限懲戒等審査委員会の規則、懲戒処分の基準に関する要綱に基づいて、適正に対応していきたい。

**岡村議員**

今回のような事故を二度と繰り返さないために、町長としての意見を伺う。

**町長**

このような事故を、二度と繰り返さないために、町民の信頼を得る行動や言動、態度、職務に対する真摯な姿勢など、取り組んでいきたい。

**岡村議員**

公用車には、ドライブレコーダーの搭

載も必要ではないか。今後どうするのか。

**総務課長**

一部の公用車は付いている。設置については、前向きに進めていきたい。

### なぜ業者に頼まなかった

**高田議員**

何回も事故を起こす職員に、なぜそういう作業をやらせたのか。

**農林建設課長**

小さい修繕は直営でもしている。当該職員に土のう積みとか、草刈りとかを指示している。

**高田議員**

応急修理だと土のう数十個。一輪車で運ぶ方法をなぜ取らなかったか。

**農林建設課長**

土のうは100個以上あり、一輪車で運んでいたが、現場近くの地権者が、親切心でダンプカーで入れと言

ってくれた。

職員の判断が甘かったのは間違いない。今後も指導していく。

**高田議員**

なぜ業者に頼まなかったか。

**農林建設課長**

業者に出すのがほとんどだが、既に土のうを30個程度ついていた現場だったので、そのまま工事をさせた。

**高田議員**

職員の中に気の緩みが出るのではないかと見受けられるが。

**町長**

心の中に気の緩みがあったと考える。今後も気を引き締めて、緊張感を持って職務に専念するよう指導していく。



積み上げられた土のう

## 空調設備の設置

**仁科英磨議員** 体育館への空調設備の設置は、今どういう検討状況か。

**教委事務参事** 各学校施設の条件に適した空調の方式を考えながら、計画を行っている。

**仁科英磨議員** 今後のスケジュールは。

**教委事務参事** 年が明けての入札、令和3年7月末までの工期で、現在慎重に進めている。

**仁科英磨議員** 今回の補正でコロナ関係の事業は、総額では幾らか。

**町民課参事** 減免関係の申請、確定申告の会場で3密を防ぐために、受付に職員が1人要る。その業務に当たるための時間を計上。

申告の窓口で、対面のところはアクリル板を設置するもの。

**総務課長** 2億1862万円が、全体の事業費。

**仁科英磨議員** コロナ緊急包括支援事業補助金100万円、学校で情報機器整備費補助金100万円、内容の説明を。

**健康福祉課長** 2園に対する50万円ずつの補助金として交付するもの。

具体的に購入するものは決定していない。

**教委事務局長** 情報機器1台当たり上限が1万円、これを今回100台配備する。

**仁科英磨議員** いろいろな事業を縮小しているから、経費が減るが、3月でまとめるのか、決算残で残すのか。

**総務課長** 最終的には3月補正で精査をして上程する。

## 岡山県西部衛生施設組合同規約の変更

### 西部衛生施設組合同規約でなぜ管理運営を

**佐藤議員** 令和7年に新焼却場が稼働する。

現在の西部環境整備施設組合から、新しく岡山県西部衛生施設組合同で管理運営するのはなぜか。

**町民課長** 岡山県が策定している新岡山県ごみ処理広域計画に基づき、ごみ処理広域化事業を西部衛生施設組合同管内の3市2町の構成市町で、事務を進めているため。

### どの時点で解散するのか

**高田議員** どの時点で、西部環境整備施設組合は解散するのか。

**町民課長** 今の予定では、令和7年4月時点で新しい焼却場が動き出していれば、解散となる。

## なぜ規約改正が必要

**仁科英磨議員** 今、なぜ規約改正が必要なのか。

**町民課長** 令和3年度から必要な手続きや業務に着手する予定。

用地取得等にもかかるため。

**仁科英磨議員** 用地取得など、今後の計画は。

**町民課長** 西部衛生施設組合へ確認したら、どのような施設を造るかは決まっているが、現在焼却施設整備基本計画を策定中。

## ここが反対！ 一部組合の構成、先の問題

仁科英磨議員

岡山県西部衛生施設組合同規約の改正はもう少し検討して改めて議論を。

将来どういう一部事務組合の構成にするかは、先の問題。

# 町条例

## 一部改正

里庄町国民健康保険税率例

給与所得控除や公的年金所得控除が10万円引き下げられることに伴い、軽減判定所得基準についても、基礎控除額相当分の基準額を10万円引き上げます。

里庄町地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例

法律の一部改正により条ずれが生じたことに伴う字句の改正です。

# 人事

固定資産評価審査委員会委員

里庄町大字新庄

岡 雅文氏

人権擁護委員

里庄町大字里見

山下 達雄氏

里庄町大字浜中

藤井 弘子氏

## 常任委員会報告

### 予算決算委員会

12月10日に令和2年度補正予算議案について、関係当局の出席を求め説明がありました。

繰越明許費、ふるさと納税事業内容、モバイルWi-Fiルーターの購入台数等の質疑や意見

があり、慎重に審査しました。

その結果、全会一致で原案を可決すべきものと決しました。

特別会計4議案も、全会一致で原案を可決すべきものと決しました。

## 臨時会

## 12月補正の結果

会計名	補正後の金額	(補正額)
一般会計	67億6614万円	(4686万円)
国民健康保険特別	10億8749万円	(△82万円)
介護保険特別	11億3794万円	(709万円)
後期高齢者医療特別	1億7065万円	(△57万円)
水道事業会計		
収益的収入	2億8570万円	(△42万円)

# 臨時会

令和2年11月17日第8回、11月25日第9回臨時会が行われました。それぞれ1件の議案が提出され、どちらも全会一致で可決しました。

## 第8回

### 工事請負契約の締結

1億8688万円

平成30年7月豪雨災害で被災した古井地区の奥迫池堤防の全面復旧工事に係るものです。

【契約の相手】

高梁市横町1541-5  
中村建設株式会社

## 第9回

### 条例の一部改正

里庄町職員の給与に関する条例及び里庄町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

国家公務員の給与改定が実施されることに伴い、

国の改正に準じて職員の給与について所要の改正を行うものです。

内容はボーナスの改定で、年間4・50月分を4・45月分に引き下げます。今年12月の期末手当を0・05月分引き下げ調整します。

令和3年度からは、6月と12月期の支給月数を同じにします。会計年度任用職員についても、一般職と同様に改定します。

# 新年の挨拶



里庄町議会議長  
眞野 博文

輝かしい新春を迎え、町議会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、令和3年の希望に満ちた輝かしい新春を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。お慶び申し上げます。厚くお礼申し上げます。

昨年、世界中へ一気に広まった新型コロナウイルス感染症は、日本の各地でも猛威を振るい、現在もなお混乱が続いています。本町においても各種行事などが軒並み中止、延期となり皆様の生活に

も自粛を強いるなど、これまでの日常生活には戻りがたい状況となりました。

新型コロナウイルス収束の目途は立ちませんが、引き続き感染症対策及び地域経済の立て直しとともに、感染症対策を前提とした新しい生活様式への転換、そしてその先を見据えた社会基盤の構築に積極的に取り組まなければならないと思っております。

財政運営を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響もあり、決して明るいものではありませんが、最小の経費で最大

の効果を出せるようしっかりとチェック機能を働かせるとともに、町民皆様からいただいたご意見は、調査研究・政策立案に反映してまいります。

議員一同、情熱と責任をもって、議会活動に取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心より願ひまして、年頭のご挨拶といたします。

## 賛否表

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

議案名		議員名									議決結果
		平野敏弘	高田卓司	岡村咲津紀	小野光三	仁科英磨	小野光章	仁科千鶴子	佐藤耕三	藤井典幸	
11月臨時会	議案第72号 工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第73号 里庄町職員の給与に関する条例及び里庄町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12月定例会	議案第74号 里庄町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第75号 里庄町地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第76号 令和2年度里庄町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第77号 令和2年度里庄町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第78号 令和2年度里庄町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第79号 令和2年度里庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第80号 令和2年度里庄町水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第81号 岡山県西部衛生施設組合理約の変更	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議案第82号 固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第83号 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
議案第84号 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	

注)議長は採決に加わりません。(賛否が同数の場合を除く。)

## 8人の議員が登壇して質問!

**仁科 英磨 議員**.....8P

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 地籍調査のあり方
- ③ 防災対策

**平野 敏弘 議員**.....9P

- ① ふるさと納税
- ② 公園の遊具の管理
- ③ 財政状況は
- ④ 駅周辺にある町の駐車場

**藤井 典幸 議員**.....10P

- ① ひとり親家庭の支援

**佐藤 耕三 議員**.....11P

- ① 待機児童とその解消
- ② 国民健康保険税
- ③ 新型コロナウイルス対策の効果

**岡村 咲津紀 議員**.....12P

- ① 障がい者福祉
- ② 教育行政の取り組み

**高田 卓司 議員**.....13P

- ① マコモタケのその後
- ② 公共施設(建物)の今後の維持管理

**小野 光章 議員**.....14P

- ① 通学路の安全確保
- ② 松くい虫被害の拡大

**仁科 千鶴子 議員**.....15P

- ① 補助事業

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。

12月定例会

# 一般質問

# 町政を問う

# マスクを忘れた人には、あげたら

総務課長／状況に応じて渡す



仁科 英磨 議員

### 問

新型コロナウイルスは、乾燥シーズンを迎え、里庄町ではどういふことが予想されるか。備えはどうするか。

### 町長

これからの季節、新型コロナウイルスはどこにでも常在することを、常に頭に置いて行動する必要はある。

マスクの着用、3密を避ける、換気・加湿、食事中の感染予防に心がけるなど、啓発をしたい。町民からの質問等には、迅速・正確に説明・対応できるように準備。今回の補正では、消毒液の補充などを計上。

### 問

経済を回すために人の動きを活

発化すること、感染を防止することは、矛盾する。同時達成は難しい。生活に困る人が借りやすい貸付金制度を創り、本人にどれだけ負担してもらうかは、後でゆっくり考えればいいのでは。

### 町長

社協が行っている緊急小口資金や、総合支援資金の延長が決まり次第、お知らせする。

### 問

「プレミアム商品券」の売り上げ状況等は。無理して全部売り切るのではなく、残った財源

### 総務課長

消費は、一応相談はしてみたい。マスクは、公共施設での町の行事の際は、状況に応じて渡している。

### 企画商工課長

11月末で8220万円売れ、1780万円残っている。国費を他に充てることは可能。

### 問

公共施設では、不特定多数の人が触れるドアの取っ手、水道の蛇口などは、清掃業者にどんどん消毒してもらえないか。

### 総務課長

マスクを忘れた人には、ただあげたら、不織布マスクも1枚15円程と、安くなっているの。

### 問

赤線で、その後町道認定されている道の幅が、明治の初めの和紙公図や同時代の

## 法面全部が公有地ではない

国土調査室長／隣接所有者の理解を得て

### 問

赤線で、その後町道認定されている道の幅が、明治の初めの和紙公図や同時代の

### 国土調査室長

台帳登録の幅を有効幅員とし、路面を支える構造体の用地をあわせて、その地域において客観的・合理的と思われる幅について、隣接土地所有者の理解を得ながら、進めている。合意・理解を得た筆界は、十分信頼できるもの。

### 問

地籍調査は、道路の幅員を決める話ではない。

赤線・青線概念は、明治の初めに税金を取るためにつくられた概念。赤線・青線は課税しない、あとは課税すると。課税するということは、個人のものとして認めている

こと。

赤線幅は書かれていないが、普通は3尺、広くて4尺止まり。

当時の車力等は、それぐらいあれば通れたんだと思う。

法面までひっくり返して全部が公有地で、個人所有ではないということにはならないのでは。水田には法面も必要だ。続きは次回にしたい。

農林建設課長 法面が個人の土地では、町は道路の管理ができない。

法面等を含めた道路敷全体の幅を、接した地権者の了解を得ながら決めるものと考えている。

その他の質問

Q 戸別受信機の設置希望調査の結果は。

A 12月4日現在、1132件の回答があり、うち設置希望は855件。もう一度分かりやすく説明したい。

平野 敏弘 議員



# ふるさと納税の成果は

企画商工課長／公表を検討する

**問**

4月から現在までの、ふるさと納税の寄附者数と金額は、今年度の見込み額と、新規の寄附者数は。

**企画商工課長**

寄附者数は1906人、金額が4076万円。見込みは6000万円。新規者数は904人。

**問**

高額な寄附者に対し、他の自治体と変わったことをして里庄をPRしたらどうか。

**企画商工課長**

里庄町をPRする返礼品を前向きに取り入れていきたい。

**問**

ふるさと納税の成果を年度末に公開すれば、安心して制度を利用してくれると思うかどうか。

**企画商工課長**

寄附金事業の成果の公表を今後検討し、取り組んでいく。

## 公園の遊具管理は

教委参事／教育委員会が実施

**問**

公園の遊具の所有者はだれか。遊具の定期的な点検と、点検後の分館報告は。

**教委参事**

開発団地内の公園の緑地や広場は施設を含め町である。公園の管理は教育委員

**問**

公園の点検を行い、要修繕の場合は地域の分館長を經由し対応している。

**問**

公園の修繕の予算は。遊具の耐用年数は。撤去や使用禁止にした

遊具があるのか。

**教委参事**

過去3～4年を約20万円から50万円程度を費やしている。遊具の構造部材が鉄製

15年、木製が10年を目安に設定。撤去の事例はないが、修繕が困難な遊具は危険遊具として、管理者の判断で遊具本体を撤去する場合がある。

## 財政状況は

町長／事務事業の見直し

**問**

里庄町の財政は、今のペースで基金を取り崩していくと、数年先にほぼなくなる。対策をしているのか。

**町長**

ここ数年間は基金に依存しない行財政運営を目指してきた。

**問**

基金が平成18年度に約40億円、現在22億円というのは、下水道や道路、公園、教育施設等の事業に投資した。

結果、町は人口減少にならず若い人も増え、社会資本がもたらした恩恵が確実に数字として出ている。

**問**

補助事業などで近年実績がないものや不要な事業があれば、関係する条例を廃止し整理をしたらどうか。

**町長**

事業内容を精査し、事業の見直しを行っている。

**問**

国の予算が少なくなっても町民が安心して暮らせる財政を考えているか。

**問**

副町長から見て里庄の財政はどうなのか。

**副町長**

持続可能な行財政運営に努めていきたい。

**町長**

人件費や扶助費や公債費の義務的経費の削減は困難な状況であり、持続可能な行財政運営を進めるには事務事業の見直しが必要である。

その他の質問

Q 駅周辺の無料駐車場の看板に町民以外の人は利用を禁止すると、注意を促したらどうか。

A 制限をかけると、駐車した車を管理する必要がある。

# ひとり親給付金申請は

健康福祉課長 / 2月28日まで



藤井 典幸 議員

## 問

ひとり親世帯臨時特別給付金の支給対象者のうち、家計急変者とはどういう人言うのか。

また支給対象となる基準は。

## 健康福祉課長

令和2年2月以降の任意の1カ月の収入、これを12カ月で換算した額が児童扶養手当支給の対象となる水準未満である人。

例えば、扶養親族が1



コロナに負けるな まこりん応援

## 問

児童扶養手当は、源泉徴収票の給与所得の金額で支給判定をしているが、今回の家計急変者の場合は、源泉徴収票での判定ではなく、令和2年2月以降の任意の1カ月の給与明細書の総支給額で判定するということか。

## 健康福祉課長

任意の1カ月の給与、それが基準の収入見込額、年間収入見込みを下回れば要件に当てはまる。

例えば1カ月の収入が20万円だとしたら、20

## 問

コロナ感染症の影響で景気が悪化し、残業が停止されたり、在宅勤務のために通勤費のカットや光熱費の増加など、人によって家計急変の度合いは違う、支給が受けられるかなど、詳細について健康福祉課の窓口や電話相談も可能か。

## 健康福祉課長

いつまで申請は受け付けてもらえるのか。

申請期間は2月28日まで。業務時間中であれば窓口や電話相談も可能。

## 問

今回のひとり親世帯臨時特別給付金の対象にならなかつたひとり親家庭に里庄町独自の一時給付支援を考えることは必要だと思うかどうか。

## 健康福祉課長

現時点では考えていない。

## 問

ひとり親家庭は金銭的に苦しんでいる世帯が少なくない。厚生労働省が示した貧困線を下回った割合は、母子家庭51・4%。この数字だけを見ても、母子家庭の半数が貧困状態にあると推測され、特に子どもの年齢が上がると貧困率が上昇する傾向にある。

## 問

里庄町は小さな町と違い、行政と町民は近い距離にある。小さなきめ細かいサービスや気遣いができる町が里庄の良さではないか。この町の良さを生かした支援策も必要だと思うが。

## 町長

町として、どのようなかことができるのか、国や県にどのようなことを要望していたらいいのか、しっかりと考えて取り組んでいきたい。

## 町長

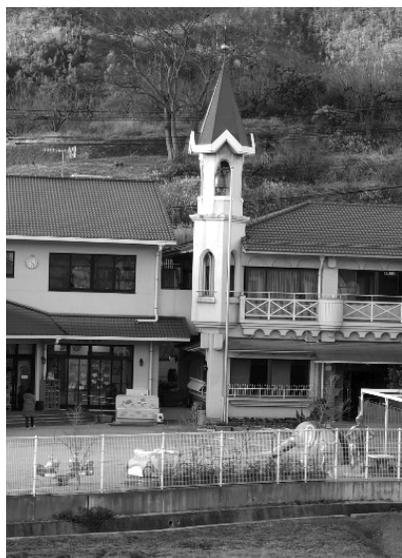
現時点ですぐに範囲拡大をしたらどうか。現時点ですぐに緊急対策が打てるかといえ、難しい状況にある。

佐藤 耕三 議員



## 保育園等作る気は

町長／総合的に考える



かすみ保育園

**問**

里庄町の待機児童数は。

**健康福祉課長**

令和2年度の待機児童は3名。入所保留者数が27名。

**問**

里庄町には町立の保育園はない。

矢掛町では認定のこども園をつくり待機児童を解消したと聞いている。町立の保育園、こども園等つくる気はあるか。

**町長**

里見保育園も用地を確保し、今後の需要を見込んで検討計画していくと聞いている。

総合的に考えて施策を打っていききたい。

## ため込んでいるのでは

町民課長／納付の財源に

充てることも考える

**問**

里庄町国民健康保険の基金残高

3億1000万円は、県内の12町村の中で一番多い。

基金にため込んでいると考えるが、町はどう考えているか。

**町民課長**

平成22年度に税率の減少が顕著になり、平成27年度に平成21年度と同程度となる税率を採用したが、当町の国保の税

率は他の市町村と比較して高くはない。

激変緩和措置として、令和5年度まで年額約2500万円程度が措置されているが、6年度以降

急激な保険税負担を防ぐため、基金を納付金の財源に充てることも考えている。

今後の状況を見ながら、国保税の引下げができるかどうか検討し、来年2月の国民健康保険運営協議会に諮る。

**問**

子どもにかかる均等割の減免措置を町独自で行った場合の予算はいくらか。

**町民課長**

18歳未満1111人を全額減免した場合360万7500円。

**問**

プレミアム商品券を今後も発行

することは。

**企画商工課長** 新たな国の方針があれば実施することもあり得る。

**問**

今後コロナの感染がどこまで広がるか分からない状況

さらなる支援が必要になるかも分からないが、一言あれば。

**町長**

通常の生活、経済活動が一日も早く復旧することを願っている。町民にもいろいろ周知していきたい。

**企画商工課長**

今後は声を生かし、事務の煩雑にならないよう工夫し、実施していきたい。

## 今後の支援については

町長／国県の制度等を

活用しながら取り組む

# 障がい者の差別解消は

町長／意識の普及啓発を



岡村咲津紀 議員

## 問

平成28年4月に施行された障害者差別解消法に關し、町が取り組んできたこととその成果は。

**健康福祉課長** 町は、手話言語条例を制定し、

耳の不自由な人と健常者が共生できるまちづくりを推進している。聴覚障がい者が社会に対する認知を高め、筆談が頼みやすい環境を整えるため、全課の窓口には耳マークと筆談ボードを設置した。ヘルプマークとヘルプカードの配布を行い、かばんなどに着けて携行することで、周囲に配慮が必要な人であることを知ってもらい、どんな支援が必要なのか役に立って

## 問

障がい者の差別解消のため、職員研修や障がい者の人々と触れ合いながら、障がい者の特性を知り、障がい者への対応方法等学ぶことも必要ではないか。

職員研修や障がい者の人々と触れ合いながら、障がい者の特性を知り、障がい者への対応方法等学ぶことも必要ではないか。障がい者の雇用や、障がい者雇用の理解も努めなければならぬ。

障がい者に対する理解の促進は、継続的な職員研修や障がい者の差別解消に向けた啓発活動も必要ではないか。

## 総務課長

障がい者の雇用の件は雇用率が重要なことだと認識している。どのような職種ができるのか十分考えながら、障がい者雇用について真剣に考えていかなければならない。

障がいには、身体、知的、精神がある。職員としてどのように町民の方に対応しているのか。さらに意識の普及啓発をどうしているのか、基本的な部分がかまず重要になってくると考える。

毎年、職員の研修計画は立てているので、時間を決めてやるのにも必要であり、日常的に職員同士で勉強するのも大切なこ

## 問

当事者や障がいを持つ家族の人々は、日常生活の中でかなり不安を感じているときもある。相談したいかもどこに相談していいかわからないなど、問題があるのではないか。

障がい者が事案等を持ち寄ることで情報を共有し、解決ができる場合もある。居場所づくりを今後どのように考えているのか。

居場所づくりは、今後要望があると思う。できることをできる限り実施していく。

## 問

大人のひきこもりの人の把握をしているのか。町としての支援体制や今後の計画は。

**健康福祉課長** 平成26年度に15件の把握ができ

た。当事者の状態や意向に応じた支援を関係機関と連携しながら社会的、経済的自立へつなげていきたい。

## 問

1年弱の残任期間での教育の在り方や幼・小・中の教育行政の運営や取り組みをどう進めていくのか。

**教育長** 学校教育は、頑張り、のびしろ、素直さを認め子ども達の自己肯定感を高めていきたい。生涯学習は、人と人の繋がりを大切に、地域づくりに繋げていきたい。よう日々努力していきたい。

## 教育行政の取り組みは

教育長／子どもたちの自己肯定感を高める

高田 卓司 議員



## マコモタケの今後は

農林建設課参事／生産拡大に向け展開

山陽本線沿線の池田地区の荒廃化が進み見苦しい状況を何とかしようという事で、荒地地対策としてマコモタケの栽培を始めた。

そして、町の特産品としようという事で、町が補助金を出してはじめて。

**問** マコモタケに関して今まで町がいくら使ったのか。

**参事** 農林建設課 国から入ってきたお金が355万5千円、町の持ち出しが約825万円、合計4180万円となっている。

**問** その金額はおかしいと思う。トラクターを買ったり、道路を造った金額が入っていないのではないか。

**参事** 農林建設課 トラクターは、池田の再生事業として購入している。中の道については資料がないので不明。

**問** マコモについてはおかしいことだらけである。今後のマコモタケの見通し、持続性はどうか。

**参事** 農林建設課 何も手を打たなければ、生産者の高齢化などで若干減少していくのではないかと考える。

農業を取り巻く環境はとも厳しい状況になっており、耕作放棄地対策の重要性を強く認識している。生産拡大に向け事業を展開した結果、個人グループも含め現在15団体が取り組んでいる。

## 今後の公共施設の

### 維持管理は

副町長／長寿命化に努めたい

建物は定期的な維持修繕が必要である。

町内には30〜40年の建物が数多くあり、これからかなりの維持修繕費が必要となってくる。

**問** 今後の維持管理費はどの位必要と考えているか。

**副町長** 本町の公共施設は、建築年次の古いものが多く、更新費や維持管理費を確保することが、大きな課題である。

公共施設の維持修繕に必要な予算は、可能な限り確保して長寿命化に努めたい。

全ての修繕が行えている状況ではないため、今後の維持管理費を正確に算出することは非常に難しい。

**問** 財源はどこから出すのか。

**副町長** 修繕が必要で、大事なことから考えている。他にも優先的に取り組む必要な事業の予算確保

も必要なので、全体的なバランスを見ながら補助金や借金、あるいは一般財源、もしくは貯金の取り崩しなどで対応していく。



福社会館

# 登校時間帯、車の減少を

町長／警察と協議を、企業にお願い

**問**

西小学校協町道での、子どもの登校状況を認識しているか。

**農林建設課長** 児童の登校時間帯は北から南への車が特に多く、危険な状態である。

**問**

以前の要望以降、検討した内容は、拡幅とか蓋かけについてまだ実現には至っていない。

**農林建設課長** 登校ルート変更についても検討したが、今の時点では変更できていない。

**問**

放置状態になっていると認識する。児童の安全確保という

観点からも、早急な検討が必要。

効果ある対応を教えてください。

**農林建設課長** 出来るところは蓋掛けをする。

通学路の変更が検討できれば、そこを整備し、安全確保をすべき。

**問**

アンケートで意見を貰った。

全体的に狭い道路。登校時間帯に、車の減少を図るといった観点から考えたらどうか。

**町長** 警察と協議を、通勤する企業に、一定の時間、時間帯をずらして貰うようお願いし、通学児童の安全確保に努めたい。

**問**

一定の時間帯、進入禁止措置ができないのか。

**農林建設課長** 警察とも協議をし、実際にその利用形態等確認し報告をする。



車が行き交う通学路



小野 光章 議員

## 近隣地区にアプローチは

農林建設課参事／考慮してなかった

**問**

大原西地区では、庭木の松が枯くい虫による被害が出た。空中散布をなぜやめたのか、大原地区の人に分かりやすく説明を。

**農林建設課参事** 廃止について議会の同意を貰い、平成31年度から事業を廃止した経過になっている。

**問**

やめたときに近隣の地区に弊害が出るアプローチは取れなかったのか。

**農林建設課参事** 事業廃止に当たって、影響について考慮してなかった。

**問**

被害に遭って、無残にも切り倒している。この状況にコメントがあればよろしく。

**町長** 庭木の松が枯れたということは、そこまで影響が出るとは想定をしていなかった。本当に残念というほかない。

虚空蔵山も早く、もとの緑の山に戻ってほしい。

**問**

継続していた事業は、やめた理由を、知らせる配慮をする方向で考えて欲しいが、事業の廃止をすることによって、住民の生活環境等に影響がある場合については、説明をしていきたい。

立ち枯れた松



と言う思いだ。

**農林建設課長** 廃止によりどの様な影響が出るか不明であった。

松くい虫の被害防除対策として、情報発信をしていく。

**問**

継続していた事業は、やめた理由を、知らせる配慮をする方向で考えて欲しいが、事業の廃止をすることによって、住民の生活環境等に影響がある場合については、説明をしていきたい。

**町長**

説明をしていきたい。

仁科千鶴子 議員



# 令和3年度、予算編成方針は

町長／町民目線で考える

令和3年度の予算編成に課が協力し合い、役場全体で取り組んでいる。

**問** 令和3年度予算編成方針は。

**町長**

職員一人一人が時代の変化や町民ニーズを的確に捉え、町民目線でどのような事業が町民福祉の増進や町民サービスの向上につながるか費用対効果を考えられている。

新規事業や事業拡大の充実の検討は、財政負担や事務負担がないよう、既存事業との関係性等を整理しながら実施する。

新型コロナウイルス感染症を考慮し、予算要求額が過大、過小にならないよう、適正に積算すること。既存事業の恒久的な簡素化や内容見直し等積極的に検討。

**問**

予算の予定は。

**総務課長**

今、各課が見積書を参考に予算入力している。

それを取りまとめ、総務課、副町長査定を年末まで行い1月中旬から下旬までに予算案を町長査定する。

3月議会に上程する。

## 預かり保育の補助事業は

教委事務局／公設公営で

**問**

町単独補助事業の費用対効果は。前年と同じ方向性なのか。

東西幼稚園預かり保育事業について。

**教委事務局長** 子育て支援をすることでも有効な事業であり、効果もある。

公設民営から公設公営として実施したい。検討並び準備を進めていく。

**問**

シルバー人材センター事業について。

**健康福祉課長** 事業費の中、国庫補助金と町の補助金2分の1が充てら

れる。管理費等の対象外ものは町が補助している。

**問**

いろいろな課が依頼しているが、一括にすれば安くなるのでは。

**総務課長** 内容・量・毎年違うので各課で契約している。契約どおり施工できているかチェックができないので、個々に対応するのがベストである。

**問**

仁科財団事業について

**教委事務局長**

独自の顕彰事業として意義は果たしている。令和3年度は、状況を勘案しながら例年どおり検討している。基金500万円を充て町の補助金も減少している。令和3年度の取崩しを検討している。

**問**

社会福祉協議会について。

**健康福祉課長**

法人運営費1990万円の88%は人件費。地域福祉事業は585万円、共同募金30万円。町の委託事業240万円の4件は、費用対効果はある。

**町長**

収入になる事業自体をしている。町から町民のニーズに合致するようなものがあれば委託し、一般財源の抑制につなげたい。

**問**

学校生活支援員について。

**教委事務局長**

幼小中合計24人在籍している。きめ細やかな指導、教職

**問**

小・中連携の生活支援員を削る考えは。必要であるので、引き続き考えている。

**教委事務局長**

**問**

特別支援学級には必要であるが、通常学級の2年生以上は要らないのでは。

**教育長**

特別支援学級に一人増やしてほしいという話があるが、増やすことは無理。学級・子どもの実態を考えて、効果的に適切に配置をしていく。

## 虚空蔵大学

代表者 西崎康男

新年を迎えるにあたり、新春のお慶びを申し上げます。

本講座は、昭和48年に高齢者学級として始まり、その後古くから里庄小唄にも歌われ町民に愛されている、里庄町の美しい山、虚空蔵山の名を戴いて、名称が「里庄虚空蔵大学」となりました。教育委員会が主催する生涯学習講座の一つとして、現在は65歳以上の町内在住・在勤者を対象に開催されています。

14の専門学部と年8回の総合学部があります。健康で生きがいのある日々を過ごす場として、現在232名が里庄中央公民館で活動しています。毎年一月頃から募集して、五月から開講しています。翌年三月には、専

門学部の一年間の学習の成果を発表しています。

専門学部は講師を迎えて、専門的な知識を学びます。現在、歌謡、俳句、詩吟、華道、陶芸、手芸、歌声「里ちゃん」、新大正琴、着付、かな書道、和裁、舞踊、忍にん健康体操、フオークダンスの活動をしています。

総合学部は講師による教養講座や、頭の体操にもなる物作り体験、音楽そして会員の親睦が深まる研修旅行などがあります。

しかし今年は残念なことに、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、殆どの総合講座や旅行が中止となり、平成31年度施行された「里庄町手話言語条例」を受けて予定していた手話講座

も、中止となりました。一日も早く現状が収束に向かい、今まで通りの活動が出来ることを願っています。

高齡化社会で健康寿命を伸ばすためにも、一人でも多く仲間を増やし、

も、中止となりました。一日も早く現状が収束に向かい、今まで通りの活動が出来ることを願っています。

最後になりましたが、私たち虚空蔵大学へのご参加をお待ちしています。



▲学習発表会「華道部」

▶第7回総合講座「防災セミナー」  
防災力を高めよう  
～私たちにできること～

## 《第103号》

令和3年1月31日 発行

発行／岡山県 里庄町議会  
〒719-0398  
岡山県浅口郡里庄町  
TEL(0865)64-7217  
FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satoshio.lg.jp

## ●あしがき

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大の中、いつもと違う新年を迎えられたのではないのでしょうか。

一日も早くコロナが終息し、平穏な日常が過ごせることが待ち望まれます。

今年一年が充実し、より良い年であることをお祈りいたします。

(佐藤)

編集委員

委員長:小野光章 副委員長:藤井典幸 委員:仁科千鶴子 委員:佐藤耕三



令和3年第1回定例会は3月5日(金)から始まる予定です。